

伝承の力 古典の現在いま

石川勾当作曲

新青柳

歌・三弦 藤本昭子
歌・箏 日原藤花維柯
尺八 芦垣泉盟

作者不詳

尾上の松

歌・三弦 藤本昭子
歌・箏 奥田雅楽之一
尺八 青木鈴慕

菊岡検校作曲

竹生島

歌・三弦 藤本昭子
歌・箏 富山清仁

峰崎勾当作曲

吾妻獅子

歌・三弦 藤本昭子
歌・箏 山勢麻衣子
尺八 善養寺恵介

2022年

4|9 ① 14:00開演(13:00開場)
紀尾井小ホール

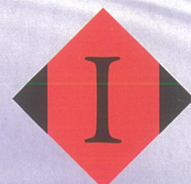
●入場料:5,000円(完全予約制・全指定席)

●お問合せ・チケット申込み

藤本昭子の会 email: akikof@tc4.so-net.ne.jp

電話:03-3716-6716 fax:03-3716-2110

●後援:公益財団法人日本伝統文化振興財団



主催

藤本昭子の会





昨年十一月に開催致しました第一〇

〇回地歌ライブ最終公演プログラム解説をご執筆下さいました谷垣内和子先生から、「明日からは地歌ライブの余韻はすっぱりと忘れ、新たな目標を設定し、『初心忘るべからず』の真意を胆に銘じて、演奏家人生を全うして欲しい」と

の、本当に身に余る激励のお言葉を頂きました。そこで今回より「伝承の力 古典の現在」をタイトルテーマに定めた新たなシリーズ公演をスタートすることと致しました。その第一歩となる本公演は、これからの三曲界を中心となって担って行かれる方々を共演者に迎え、地歌・箏曲の古典の現在(いま)を深く掘り下げたいと思います。皆様には、是非お運び下さいまして忌憚ないご批評を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。

なお、コロナ感染者数の急拡大によって止むを得ず延期致しました「藤本昭子の会」は、下記の通り七月三日(日)国立劇場小劇場で開催の運びとなりました。

藤本昭子

(ふじもと あきこ)

祖母阿部桂子、母藤井久仁江(人間国宝)に師事。一九九五年第一回リサイタル開催(現在まで十七回開催)。二〇〇一年より現代における古典の継承と新たな可能性を追求する「地歌ライブ」を二十一年にわたり連続開催(全一〇〇回開催)。十九年高橋翠秋、鶴澤洋賀寿、善養寺恵介と「SATO」結成(三公演)。二〇〇一年「ユーチューブ」地歌チャンネル開設(視聴回数三十三万回、演奏活動の母体として「藤本昭子の会」設立。これまでに紫綬褒章受章、芸術選奨文部科学大臣賞、文化庁芸術祭大賞、松尾芸能賞優秀賞、日本伝統文化振興財団賞、伝統文化ポータル賞奨励賞ほかを受賞。企画・制作・主演CD「雪墨」二地歌のいろは」が文化庁芸術祭レコード部門大賞を二年連続受賞。(公社)日本伝統文化振興財団理事。(公社)日本三曲協会、箏曲女流会会員。正派音楽院講師、現在、九州系地歌箏曲家として、演奏会・放送等に出演の他、後進の指導に当たっている。藤本昭子の会代表。

賛助出演者・出演順(文中敬称略)

日原藤花維柯

(ひはら ふじかいか)

九州系地歌演奏家の岩田柔柯に師事。東京藝術大学邦楽科卒業時にアンサンブル音楽賞及び同声会賞受賞。同大学院修士課程修了。同大学教育研究助手を経て、文化庁新進芸術家育成事業研修生として研鑽。宮内庁皇居桃華楽室にて御前演奏。第十八回賛助記念全国管絃祭にて銀賞及び福岡県知事賞、利根県法記念邦楽コンクール第五回古典・箏曲地歌(優秀賞受賞、岐阜市芸術文化奨励賞、文化庁芸術祭参加公演としてリサイタル開催。現在、芙蓉会、森の会、(公社)日本三曲協会会員、アンサンブル室町所属、岐阜大学教育学部非常勤講師、桜美林大学芸術文化学群非常勤講師。

芦垣皋盟

(あしがき こうめい)

十歳より琴古流尺八を田中康盟に師事。東京藝術大学大学院修了。在学中山口五郎(人間国宝)に師事。第四十五期NHK邦楽技能者育成会卒業。日本伝統文化振興財団主催邦楽技能者オーディション合格。国立劇場主催公演「明日を担う新進の舞踊・邦楽鑑賞会」、文化庁芸術祭オーブニング公演(伝統芸能の交流)に出演。皇太子ご夫妻御前演奏。文化庁芸術祭主催公演「アジア太平洋地域の芸能出演」於国立劇場おきなわ。現在、朝日カルチャー横濱校、読売カルチャー大宮校、川口校各講師(公社)日本三曲協会、琴古流協会、三曲若葉会会員、竹盟社評議員、泉盟会主宰。

奥田雅楽之一

(おくだうたのいち)

生田流箏曲・地歌三弦演奏家、作曲家。一九七九年、正派初代家元・中島雅楽之部の曾孫として生まれる。幼少より正派二代目家元の祖母中島靖子に箏を師事。作曲家で箏曲家の祖父唯是(一三弦を師事。森雄士に宮城胡弓を師事。二代目富山清琴(人間国宝)に三味線音楽「作物」を師事。四世萩岡松韻に山田流箏曲を師事。富樫教子に九州系地歌三弦を師事。今井勉に平家琵琶を師事。八五年国立大劇場にて初舞台。九四年、大阪新歌舞伎座にて歌舞伎初舞台。二〇〇二年芸名「雅楽之一」の名を受ける。(公社)日本三曲協会、生田流協会、現代邦楽作曲家連盟会員、正派邦楽会副家元。

青木鈴慕

(あおき れいぼ)

六歳より琴古流尺八を父二代青木鈴慕(人間国宝)に師事。一九九二年文化庁芸術インターンシップ生。九五年第一回リサイタル開催以後七回開催。二〇〇六年東京藝術大学非常勤講師。〇八年鈴慕会百周年記念演奏会開催。一四年第五回「創造する伝統賞」受賞(日本文化芸術財団)。一八年三代青木鈴慕名披露演奏会開催(国立小劇場)。欧米、中国等海外公演も多数行う。現在、琴古流尺八協会副会長(公社)日本三曲協会常任理事、現代邦楽作曲家連盟理事、洗足学園音楽大学現代邦楽講師。曠の会同人。琴古流尺八鈴慕会会長。

富山清仁

(とみやま きよひと)

一九八三年二代富山清琴(人間国宝)の長男として東京生まれ、初代富山清琴(人間国宝)と父に師事。八八年初舞台。二〇〇六年学習院大学法学部卒業、同年より父の代稽古を勤め現在に至る。同年芸能花舞台」に出演して以来、NHKテレビ、NHKFMに出演。また〇九年「邦楽鑑賞会」三曲・長唄」にて「さらし」を演奏。以来、国立劇場主催公演に度々出演。一六年からお茶の水女子大学非常勤講師を勤める。(公社)日本三曲協会理事、生田流協会理事。

山勢麻衣子

(やませ まいこ)

五歳より山田流箏曲五代山勢松韻(ごぶ子現六代山勢松韻)に入門。東京藝術大学大学院修了。在学中に安宅賞受賞。文化庁芸術課国内インターンシップ研修員に選出され矢木成二に地歌三弦を師事。今藤郁子に長唄・三味線を現在も継続して師事。国立劇場主催明日を担う新進の舞踊・邦楽鑑賞会に出演。二〇〇五、〇六年度東京藝術大学音楽学部邦楽科に非常勤講師として勤務。一一年度文化庁芸術祭新人賞受賞。米国(ニューヨーク)シカゴ、セルビア、韓国等、海外公演出演。三輪田学園、お茶の水女子大学附属高等学校箏曲部講師(公社)日本三曲協会、山田流箏曲協会理事。

善養寺恵介

(ぜんようけい けいすけ)

神如道門人の父に六歳の頃より虚無僧尺八の手ほどきを受ける。その後岡本自修、岡本竹外、神如正に師事。一九九〇年東京藝術大学大学院修了。在学中人間国宝山口五郎に師事。九一年より同大学非常勤講師を歴任。九八年世界尺八フェスティバル招聘演奏。九九年第一回リサイタル「虚無尺八」開催。二〇〇二年日本伝統文化振興財団賞受賞。〇六年山登松和とZENYAMA ATO結成。一七年文化庁芸術祭大賞、一八年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。二十年紫綬褒章受章。現在、(公社)日本三曲協会会員、琴古流協会所属、翔の会曠の会同人。CD「鶴の奥籠」「霧海鏡」「虚空」「虚無尺八」リリース。百銭会主宰。

◆公演予告◆ 伝承の力 古典の現在 II 藤本昭子の会

2022年
7|3(日) 13:30開演(13:00開場)
国立劇場小劇場

「八重垣」
「西行桜」
「雪」
「松竹梅」

歌・箏：藤本昭子
歌・三弦：藤本昭子 歌・箏：岡村慎太郎 尺八：芦垣皋盟
歌・三弦：藤本昭子 歌・胡弓：菊央雄司
歌・三弦：藤本昭子 歌・箏：米川敏子 尺八：善養寺恵介